

京田辺市女性交流支援ルーム

「ポケット」だより



2021年
新年度号

～ 令和3年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズが決定しました ～

「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」

6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。内閣府では「自分を好きになって、自分を信じ、創り上げた自由な発想が受け入れられる社会。みんなで築いていく男女共同参画社会とは?! みなさんが進んでいく社会への願い・想いのこもったキャッチフレーズ」をユース世代を対象に募集し、応募総数2,785点の中から、審査の結果、選ばれました。

「男女共同参画週間」とは?

男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには政府や地方公共団体だけでなく、市民のみなさん一人ひとりの取組が必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか?

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

内閣府が実施している相談機関の全国共通番号について **【緊急の場合は110番】**

【DV相談ナビ】 #8008 (はれれば)

配偶者や恋人からの暴力に悩んでいることを、どこに相談すればよいかわからないという方のために全国共通の電話番号(#8008)から相談機関を案内するDV相談ナビサービスです。発信地等の情報から最寄りの相談機関の窓口に電話が自動転送され、直接相談することができます。

【性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター】

#8891 (早くワンストップ)

性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターは、被害直後からの総合的な支援を可能な限り一か所で提供する相談窓口です。全国共通番号(#8891)に連絡すると、最寄りのワンストップ支援センターに繋がります。

市では、男女共同参画の視点から、さまざまな分野で活躍する男女を紹介しています。今回は、映像クリエイターとして活躍する女性にお話を伺いました。



同志社女子大学学芸学部メディア創造学科
藤井 真鈴（ふじい・まりん）さん

▶趣味は写真を撮ること。

—映像クリエイターを志すようになったきっかけは—

映像クリエイターという肩書きはおこがましいのですが、動画を作るようになったきっかけは、中学生の頃に始めた「ミックスチャンネル」動画共有「U/YouTube」サイトの動画作りです。そこへ好きなように写真等を組み合わせて作った動画を投稿しているいろんな人と繋がりました。

—映像クリエイターをしていて良かったことと苦労したことは—

良かったことは、映像を通して、たくさんの方に自分自身を見てもらえる機会が増えたことです。以前から人前に立つことは好きでしたが、あまり自分から手を挙げて前に行くタイプではありませんでした。苦労したことは、動画編集の大変さが未経験の方にはなかなか理解してもらえないことです。軽い気持ちで依頼され、徹夜で編集作業をするということがよくあります。止画段階から絵コンテ、撮影、編集、納品までの全ての工程を一人でさせていただく機会があったのですが、その中でも編集をするのが一番大変でした。編集は映像を作る上で一番時間のかかる工程だと思っています。また、こだわればこだわると、時間もかかります。自分が満足するまで何度も行き直して、かわるポイントを11手で持つて行くかとい

うことに難しさを感じています。

—口頭心掛けていますか—

感性を広げることが心掛けています。特に「コロナ禍の今は、同じ場所、同じ人しか会わないよ」とだて視野が狭くなってしまう。以前から一人で海外に行ったり、まったく知らない人と遊びに行ったり、本を読んだりしていました。新しいことにチャレンジし、そこからいろんな発見があれば、次に活かしていけるのではないかと思っています。

—映像関係以外で頑張っていることは—

勉強です。4年生になったから遊ばずにではなく、毎日勉強し、社会人になつてからは、さらに力を付けて活躍したいです。4年生になり、週1回程度しか大学に行かないという学生は多いのですが、私は人と同じことをするのは嫌なので、大学行つてたくさん勉強しよう！と思っています。

—今後の抱負などを教えてください—

現在、就職活動の真っただ中です。今後、映像クリエイターとして活躍するということとは、将来あるかはわからないのですが、映像に関する専門職でなくとも、めくめくとは、別の形で活かしてあげたいと思います。これからやりたいことに対して、動画は趣味としてやりたいときにやるという形で関わってみたいかなと思います。職業としては、コンサルタントに関心があります。感性的な映像に関するところは逆に、論理的に情報を積み上げていって、相手に伝えるという仕事をやってみたいですね。

兵庫県加古川市のPR動画「残念なコメントめられた藤井さん」。「コロナの影響もあり、制作のほとんどがオンライン上で行われました。このような状況下でメンバーをまとめあげ、作品を仕上げられた経験は、映像クリエイターとしてだけでなく、別の分野であっても活かされるかなと思います。

詳細版は電子版をご覧ください

女性交流支援ルーム情報ボックス等利用団体の紹介

～ 毎号1団体を紹介します ～

「京田辺ネットワークの会 かがやき」

- * 28年前、婦人会の解散に伴って、また「田辺町かがやきプラン」に基づいて設立しました。
- * 会の目的は、男女共同参画社会をつくりあげるために事業を通して男女が成長することです。
- * 平均月に4回の事業を実施し、活動しています。
 - ・コーラスや料理などを中心に行っています
 - ・環境問題や高齢者問題等についての研究会もしています

(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止または変更の場合があります。)

現在の会員数は約120名。会費は年間1,000円です。入会者を募集しています。連絡先：米田 泰子 (090)3825-8348



「女性の相談室」より



ひとりで悩んでいませんか？

フェミニスト・カウンセリングでは、女性の抱える悩みの解決に向けて、女性のカウンセラーが丁寧にお話を伺い、あなたとともに考えていきます。

京田辺市
女性交流支援ルーム
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間
月曜日～金曜日
午前10時～ 正午
午後 1時～ 5時

▷相談（定期・臨時）場所 女性交流支援ルーム

5月 6日(木)・5月11日(火)・5月20日(木)

6月 8日(火)・6月17日(木)

7月 1日(木)・7月 7日(水)・7月15日(木)

①13:30～ ②14:30～ ③15:30～

▷相談（夜間分）場所 女性交流支援ルーム

6月2日(水)

①17:00～ ②18:00～ ③19:00～

▷法律相談 場所 女性交流支援ルーム

5月26日(水)・6月23日(水)・7月28日(水)

①13:30～ ②14:00～ ③14:30～

ご利用にあたり、予約が必要ですので、「女性の相談室」にお電話ください。料金は無料です。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、日時や場所が変更になる場合があります。

情報ライブラリー 本・DVDの紹介

情報ライブラリーでは、各種情報や資料を収集し、男女共同参画に関する図書、DVDの貸し出しをしています。その一部をご紹介します。お気に入りの一冊が見つかるといいですね。



本

「世界一美味しい手抜きごはん
最速！やる気のいらない100レシピ」
はらぺこグリーズリー 著

疲れていてもこれならできちゃう！すごいかんたん、なのに美味しい料理が100個入った、忙しい私たちのためのご褒美レシピです。「世界一美味しい煮卵の作り方」が30万部突破のベストセラーとなった、はらぺこグリーズリーさんの待望の第2作目。めんどろなことはしたくない。でも美味しいものが食べたい。この願望を叶えます。

「ママはかいぞく」
カリーヌ・シュリュグ(著)
レミ・サイヤール(イラスト)
やまもとともこ(翻訳)

主人公の少年のママは、日々、海賊の仲間たちと宝島を目指して航海に出かける。帰宅すると具合が悪そうにぐったりするママ…。日に日に元気がなくなり、食欲も落ちていくが、宝島を見つけた日を境に元気を取り戻していく。一見、たわいないストーリーだが、裏の真のストーリーに気づいたとき、感動が押し寄せてくる。類のない、大人も楽しめる仕掛け絵本。フランスで話題に。

「今日も明日も「いいこと」が見つかる
「織細さん」の幸せリスト」

武田 友紀 著

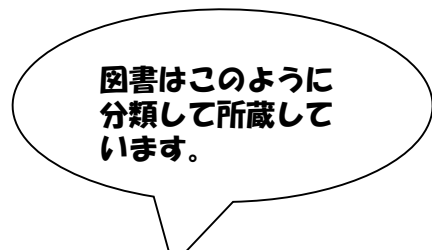
あなたの「織細さ」は「幸せを感じるため」のすてきな才能。話題の「HSP(とても敏感な人)専門カウンセラー」が「織細さんだから」感じられる「幸せの53のコツ」教えます。

DVD

「男女共同参画で地域力UP！」

企画・制作
NPO法人ジェンダー平等福岡市民の会

福岡大学 基盤研究機関
福岡・東アジア・地域共生研究所
地域活動で女性リーダーが増えることで、地域はどう変わるのか、若い男性の地域活動を増やすにはどうしたらいいか。地域や家庭で男女共同参画を実践している取り組みや食事作りを分担している夫婦を紹介。

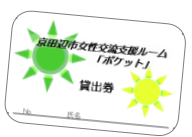


図書はこのように
分類して所蔵して
います。

・からだ・こころ	・生き方
・家族・子育て	・仕事
・暴力(DV・性暴力など)	
・男女共同参画・女性学・男性学	
・絵本・シリーズもの	など

初めての方は「貸出券」をお作りします。
借りたい図書・DVD等を交流スペースにお持ちください。
ぜひ手にとってご覧ください。

貸出券→→



情報ライブラリー

図書等を借りることができます！

市内在住・通勤・通学の方なら、どなたでも図書等を借りることができます。

図書は、お一人2冊2週間まで

ビデオ（DVD）は、お一人1本1週間まで

※くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

交流スペース

市民のみなさんの交流の場等に
ご利用できます！

情報ボックスのご利用については、登録が必要になります。

※団体やグループでの利用について、くわしくは女性交流支援ルームにお問い合わせください。

「女性の相談室」

女性が生きていく中でのさまざまな悩みをお聴きし、あなたとともに考え、次の一步を踏み出すためのお手伝いをします。一人で悩まず、安心して、ご相談ください。秘密は厳守します。

一般相談（予約不要）

月曜日～金曜日
午前10時～正午
午後1時～5時

専門相談（要予約）

（フェミニスト・カウンセリング）

毎月 第1・3木曜日
奇数月 第1水曜日
午後1時30分～4時30分

法律相談（要予約）

毎月 第4水曜日
（祝日の場合は第3水曜日）
午後1時30分～3時

料金は無料です。まずはお電話ください。

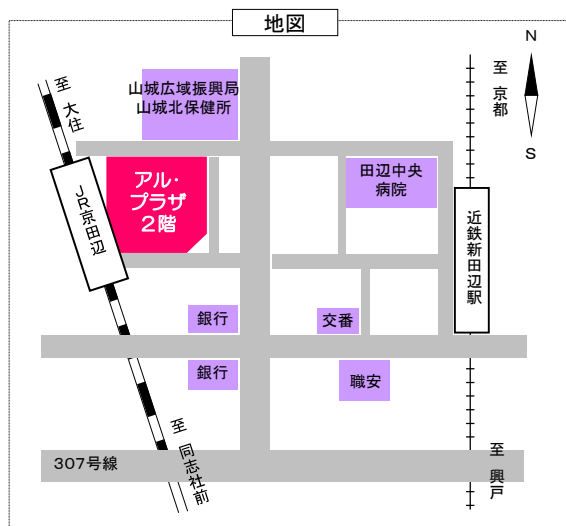
「女性の相談室」

専用ダイヤル

(0774)65-3727

受付時間

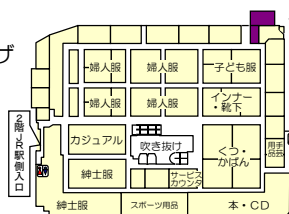
月曜日～金曜日
午前10時～午後5時



アクセス

JR 京田辺駅すぐ
近鉄 新田辺駅 徒歩5分
（アル・プラザ京田辺2階）

アル・プラザ
平面図



こちらが
女性交流支援ルーム
「ポケット」です。

開室日

開室時間

休室日

月曜日～金曜日
午前10時から午後6時まで
土・日・祝日 年末年始
アル・プラザ京田辺休業日

京田辺市 市民部 人権啓発推進課

京田辺市女性交流支援ルーム「ポケット」

TEL/FAX 0774-65-3709（直通）

〈相談専用〉TEL 0774-65-3727

愛称「ポケット」は、小さいけれど、いつでも情報が取り出せ、誰もが集まりやすい場所という意味で一般公募により名付けられました。

